

## 2022 年度 個人研究実績・成果報告書

2023 年 3 月 1 日

所属	商経学部	職名	准教授	氏名	野木村忠度
研究課題	流通産業におけるビジネス・エコシステムと優越的地位の濫用について				
研究キーワード	ビジネス・エコシステム、優越的地位の濫用、EC モール	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	

## 1. 研究成果の概要

本年度は、2022 年度の研究テーマ「流通産業におけるビジネス・エコシステムと優越的地位の濫用について」に対し、1 つの書籍（共著）の発刊と、学会発表の研究成果を上げることが出来た。本年度は、研究論文・政府報告書を中心に研究を進め、流通産業のビジネス・エコシステムの現状、わが国の EC モールに対する優越的地位の濫用規制について考察することが出来た。今後、これらの成果について、論文等で発表を予定している。

※コロナ禍の影響、急激な円高により当初予定していたフィールド調査を行うことができなかった・

## 2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

## 【論文（査読あり）】

## 【著書・論文（査読なし）】

共著（番場博之・他）・「よくわかる流通論」・ミネルヴァ書房（2022 年 12 月）

## 【学会発表等】

単独・『オンライン・モール型プラットフォームと流通政策』・日本経営診断学会第 2 回関東・東北部会@中小企業会館

## 3. 主な経費

主に資料収集及び PC 購入のために使用した

## 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

（本文は 2 ページ以内にまとめること）